

近世⑤「江戸時代後期」

基本事項の確認

🕒 10分

1. 幕政の改革

- (1) 第8代将軍の徳川吉宗が、家康の政治を理想とし、質素・儉約を命じて行った幕府政治の改革を、当時の年号（元号）から何というか。 [1]
- (2) 徳川吉宗は、御三家の1つから将軍職をついだ。徳川吉宗は、御三家のうちの、どこ出身か。 [2]
- (3) 徳川吉宗は、広く庶民の意見を集めるために投書箱を設置し、これによって医療施設がつくられたり、火消しが整備されたりした。この投書箱を何というか。 [3]
- (4) 徳川吉宗は、上げ米の制で、大名に対して、何をゆるめるかわりに、幕府に米を献上するように命じたか。 [4]
- (5) 徳川吉宗が、裁判や刑罰の基準を定めるために1742年に出した法律は何か。 [5]
- (6) 田沼意次は、商工業者の同業者組合に特権を認めるかわりに税を取った。この商工業者の同業者組合を何というか。 [6]
- (7) 1782年に大規模なききんが発生して大きな被害が出た。田沼意次が老中をやめさせられるきっかけの一つになった、このききんは、発生したときの年号（元号）から何と呼ばれるか。 [7]
- (8) 松平定信は徳川吉宗にならって政治の引きしめをはかり、学問を奨励した。定信が奨励し、幕府の学校で、それ以外の学問の講義を禁じた学問は何か。 [8]

2. 外国船の接近と天保の改革

- (1) ラクスマンは、1792年に根室に來航して、日本人漂流者の^{だいこくやこうだゆう}大黒屋光太夫を送り届け、日本に通商を求めた。ラクスマンは、どこの国の使節か。 [9]
- (2) 樺太や千島に外国船が接近することが多くなったため、江戸幕府の命令を受けて、1808年に樺太探検を行ったのはだれか。 [10]
- (3) 外国船が日本へたびたび接近するようになり、幕府は鎖国の体制を守ろうとした。1825年に、外国船を追い払う方針を明らかにするために出された法令は何か。 [11]
- (4) 幕府が外国船を追い払う方針で(3)の法令を出したことに対して、渡辺崋山や高野長英は批判した。幕府を批判した罪で渡辺崋山や高野長英が1839年に処罰されたことを何というか。 [12]
- (5) 1837年に、もと大阪町奉行所の役人であった（ ）が大阪で乱をおこした。（ ）にあてはまる人物の名を答えなさい。 [13]
- (6) 老中水野忠邦が、幕府の力を回復させようとして、徳川吉宗や松平定信の改革にならって行った幕政の改革を何というか。 [14]
- (7) 老中水野忠邦は、物価を引き下げするために（ ）の解散を命じた。（ ）にあてはまる語句を答えなさい。 [15]

次ページにつづく▶▶▶

3. 新しい学問と化政文化

- (1) 『古事記』を研究して『古事記伝』を著し、国学を大成したのはだれか。 [16]
- (2) オランダ人や、オランダ語で書かれた書物を通じて、ヨーロッパの知識や文化を学ぶ学問を何というか。 [17]
- (3) 杉田玄白や前野良沢らが、西洋の解剖書『ターヘル・アナトミア』を翻訳して出版した本は何か。 [18]
- (4) 右の図は、町や村につくられ、町人や百姓の子に、読み・書き・そろばんなどを教えた教育機関のようすを表している。このような教育機関を何というか。 [19]
- (5) 18世紀後半から19世紀前半にかけて、江戸の町人を中心として、皮肉やしゃれを好む文化が栄えた。この文化を何というか。 [20]
- (6) 多くの人々の人気を集めた長編小説『南総里見八犬伝』を著したのはだれか。 [21]
- (7) 浮世絵では、鈴木春信が多色刷りの版画を始めて大流行となった。このような浮世絵を、とくに何というか。 [22]
- (8) 「富嶽三十六景」などの風景画が人気となった浮世絵の画家はだれか。 [23]

